

平成30年度 事業報告

(平成31年3月31日現在)

1. 会員関係は次の通りです。

正 会 員	8 3 9 名
名誉会員・顧問	1 7 名
賛助会員・個人	1 1 7 名
法人	3 2 社
合 計	1, 0 0 5 名

2. 事業関係としては、

(1) 総 会 (定時)	1 回
(2) 理事会 (理事、監事)	6 回
(3) 研修会 (指導員研修)	8 回
(4) 勉強会 (指導8回、新指導員10回)	1 8 回

3. 発声教室関係

(1) 発声教室 (食道発声、E L 発声、シャント発声)	
開催日数 (年間)	1 0 2 回
出席会員数 (延べ)	1 4, 6 5 3 名
出席指導員数 (延べ)	2, 8 0 4 名
(2) 昇格者数	
昇格者	平成30年4月1日～平成31年3月31日 8 3 名 (食道発声79名、E L 発声4名)
昇段者	平成30年5月31日付 7 9 名でした。

4. 行事関係

- (1) 平成30年6月9日 第64回定期総会
平成30年6月16日 第64回「声の祭典」カラオケ大会
出場者：食道発声19名、E L 1名
- (2) 平成31年2月16日 第5回スピーチ発表会
食道発声11名、E L 発声3名、シャント1名
第39回家族座談会 (会員・家族)
- (3) 遠隔地巡回研修
開催地 3箇所 (山口、鹿児島、長野)
指導員 延べ9名を派遣しました。

5. 賛助会員の募集状況

個人賛助会員 : 117名、 855,000円

法人賛助会員 : 32社、 2,060,000円

合 計 : 149名、 2,915,000円 となりました。

6. 教材の出版

喉摘者発声の研究、指導のため教材を出版。

「上級クラス教材（実技編）」

7. 機関誌の発行

機関誌「銀鈴」65号、及び「ぎんれいだより」を年2回（春号と秋号）発行しました。

8. 国連および同種団体との連携活動

国内外の同種団体との合同研究会の開催に積極的に参加しました。

アジア連盟関係では、インド・チェンナイ研修に H30.11.30～12.11、役員3名を派遣しました。

9. 東京都障害者福社会館との運営協力

会館利用者用複写機および印刷機を設置提供し、円滑な運営に協力しました。

10. 各種助成金の交付申請

(1) 日本理学療法士協会の助成金で「上級クラス教材」をH30年8月に作成しました。

(2) JICA草の根技術協力事業にH30年10月に事業提案書を提出し、H31年3月に採択されました。

11. その他

(1) カラオケ教室の運営 — 通常教室月2回の他に上級クラス終了後、月2回自由カラオケ教室（午前・午後）を開催しました。

(2) 慶弔関係（役員・指導員）

訃報 — 隅谷 政紀 元監事

辻 和夫 訓練士 がお亡くなりになりました。

(3) 本会の目的達成するために日喉連及び他の障害者団体と連携し、広報活動等の事業を行いました。

12. 参考事項 日喉連関係

(1) 定期年次総会（第19回）平成30年5月18日

於：東京都障害者福祉会館

(2) 理事会

第1回 平成30年5月18日 総会に先立ち開催

於：東京都障害者福祉会館

第2回 平成31年2月22日

於：東京都障害者福祉会館

(3) 喉頭摘出者発声訓練士

資格取得認定事務局委員会 ： 6回

(4) 各ブロック研修状況

① 北日本ブロック

平成30年10月19日～21日 (仙台市) 宮城県障害者福祉センター

② 東日本ブロック

平成30年10月1日～3日 (つくば市) ホテルグランド東雲

③ 中部日本ブロック

平成30年9月12日～14日 (名古屋市) ホテル名古屋ガーデンパレス

④ 近畿ブロック

平成30年10月16日～18日 (大阪市) 大阪社会福祉指導センター

⑤ 中・四国ブロック

平成30年9月26日～28日 (新居浜市) リーガロイヤルホテル新居浜

⑥ 九州ブロック

平成30年9月19日～21日 (鹿児島市) 国民宿舎レインボー桜島